

# Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	子ども教育専門ゼミⅡ					授業形態	演習		
科目コード	750115	単位数	2単位	配当学年		実務経験教員	○	アクティブラーニング	○
担当教員名	宮内 孝							ICT活用	○
授業概要	<p>この授業は、研究に関する手法を身につけるとともに、プレゼンテーション能力の向上やクリティカル思考の習得を目指していくなかで課題探究能力の向上をはかるとともに円滑に卒業研究に取り組めるようにします。</p> <p>子どもの運動に関する課題について、文献や資料を収集してまとめたり、実践をしたりして、その結果を発表・討論を行います。授業者は、小学校教諭として体育授業に取り組んできました。この実践を通して得た知見を、学生が設定する子どもの運動に関する課題解決指導に活用して、本授業の学修が深められるようにします。</p>								
関連する科目	子ども教育専門ゼミⅠ								
授業の進め方と方法	<p>テーマにそって、討論をしたり実技をしたりしながら、主体的に課題解決に取り組むようにします。また、チャレンジ運動教室での指導計画・実践・振り返りと関連付けながら、授業を行います。</p>								
授業計画【第1回】	<p>1. 運動指導実践例 器械運動 すぐれた運動指導の先行実践を取り上げて、その実践の理論的背景や指導法のよさについて分析をしながら、運動指導のポイントを考えて発表します。</p>								
授業計画【第2回】	<p>2. 運動指導実践例 ボール運動 すぐれた運動指導の先行実践を取り上げて、その実践の理論的背景や指導法のよさについて分析をしながら、運動指導のポイントを考えて発表します。</p>								
授業計画【第3回】	<p>3. 運動指導実践例 陸上運動 すぐれた運動指導の先行実践を取り上げて、その実践の理論的背景や指導法のよさについて分析をしながら、運動指導のポイントを考えて発表します。</p>								
授業計画【第4回】	<p>4. 運動指導実践例 からだ作り運動・水泳 すぐれた運動指導の先行実践を取り上げて、その実践の理論的背景や指導法のよさについて分析をしながら、運動指導のポイントを考えて発表します。</p>								
授業計画【第5回】	<p>5. 運動指導実践計画 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。</p>								
授業計画【第6回】	<p>6. 運動指導実践の振り返り 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。</p>								
授業計画【第7回】	<p>7. 運動指導実践計画 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。</p>								
授業計画【第8回】	<p>8. 運動指導実践の振り返り 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。</p>								
授業計画【第9回】	<p>9. 運動指導実践上の課題解決 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。</p>								
授業計画【第10回】	<p>10. 運動指導実践計画 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。</p>								

授業計画 【第11回】	11. 運動指導実践の振り返り 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。
授業計画 【第12回】	12. 運動指導実践計画 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。
授業計画 【第13回】	13. 運動指導実践の振り返り 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。
授業計画 【第14回】	14. 運動指導実践上の課題 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。
授業計画 【第15回】	15. 子どもの動きのつまずきと運動指導実践 運動指導の実践計画を検討し実際に子どもに実践します。その実践の振り返りを通して、運動指導のあり方を考えて発表します。
授業の到達目標	1. 専門ゼミ I で習得した研究の基盤となる力をさらに向上させながら、レポート作成やグループディスカッションができる。 2. クリティカルな思考を高め、専門的知識を身に付ける。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	各自のゼミ研究に取り組むための文献・先行実践についてレジュメ・発表のためのプレゼンを作成する。
授業時間外学習【復習】	授業後は、自己の学びをレポートにまとめる。
課題に対する フィードバック	提出課題は、授業時間に評価・解説を行います。
評価方法・基準	レジュメ 30点 レポート30点 プレゼンテーション 40点
テキスト	必要に応じて配布します。
参考書	金子明友 「教師のための運動学」 大修館書店2003 (2000円+税)
備考	